

2024年度

地域理学療法 認定理学療法士 「臨床認定カリキュラム研修会」

***** 開催案内 *****

～「明日から使える」「より実践的な内容」～

定員(先着)

30名

- [日時] 10月27日(日), 11月23日(土), 12月1日(日), 15日(日)
9:00～18:00
- [開催方法] ZoomによるオンラインLIVE研修
- [受講料] 26,000円 (4日間 20コマ)

- * 地域理学療法に関する制度
- * 在宅生活の拡充と社会参加
- * 地域への関わり方・考え方
- * 地域リハビリテーションとは
- * 行動変容に向けた支援
- * 住環境調整や補装具について



オンラインLIVE形式なので、全国のみなさまと交流もできます！

お申込み
お問い合わせ

049-232-1313 (担当:霞ヶ関南病院 理学療法科長 島田)

<https://forms.gle/Th5X6H6hc2Tbahtd6>

kasumi.physiotherapy@gmail.com

お申し込みQRコードはこちら→



カリキュラム

1日目

- 9:10-10:40 必須1 地域理学療法概説
「地域リハの全体像と考え方」
- 10:50-12:20 必須2 地域理学療法に関わる制度
「地域リハに関連する分野の制度」
- 13:00-14:30 必須4 地域理学療法における理学療法評価
「ICF評価の理解と活用」
- 14:40-16:10 必須5 プライマリ・ケアにおける他職種の役割
「暮らしを支える医療のあり方」
- 16:20-17:50 必須11 終末期における理学療法
「納得できる(後悔のない)最期への支援」

2日目

- 9:10-10:40 必須6 訪問介護員、介護支援専門員の役割
「生活を支える関連職種」
- 10:50-12:20 選択1 ヘルパー、訪問看護師が行う介助方法の実際
「専門職を支える専門職の役割」
- 13:00-14:30 必須14 患者(利用者)・家族教育の意義とその方法
「自律支援のプロセス」
- 14:40-16:10 選択2 家族が行う介助方法の実際
「介護者を支える仕組みづくり」
- 16:20-17:50 選択3 歩行補助具の見直しと装具作成の実際
「移動能力から支える活動と参加」

3日目

- 9:10-10:40 必須12 自立支援や疾病管理の福祉用具や
関係機器、社会資源の活用
「機器等の環境整備と関連する制度」
- 10:50-12:20 選択4 住宅環境調整の実際
「暮らしを据えた環境への支援」
- 13:00-14:30 必須7 訪問サービスにおける理学療法と保険制度
「訪問系リハの理解と課題の整理」
- 14:40-16:10 必須8 通所サービスにおける理学療法と保険制度
「通所系リハの理解と課題の整理」
- 16:20-17:50 必須9 施設サービスにおける理学療法と保険制度
「施設系リハの理解と課題の整理」

4日目

- 9:10-10:40 選択8 在宅で生活する小児の実際
「成長段階に応じた関係者との連携・協働」
- 10:50-12:20 必須3 理学療法介入の意義と理学療法士の役割
「地域における理学療法士の役割」
- 13:00-14:30 必須10 在宅生活の充実と社会参加促進のための
生活期理学療法
「社会参加に向けた多様な支援」
- 14:40-16:10 必須13 発症予防、重症化予防、再発予防
「予防の実践とリスク管理」
- 16:20-17:50 必須15 地域理学療法の将来展望
「運動性の構築と地域リハを担う覚悟」

講師紹介

医療法人真正会霞ヶ関南病院

岡持 利亘

地域リハビリテーション・ケアサポートセンター センター長
介護予防 認定理学療法士 / 日本理学療法士協会理事 / 埼玉県理学療法士会 副会長

岡野 英樹

本部付部長 / 日本リハビリテーション病院・施設協会 事務局長 / 全国デイ・ケア協会 理事

染谷 和久

情報戦略室 室長 / 全国デイケア協会 調査委員会 委員長 / 地域理学療法 専門理学療法士

馬崎 昇司

リハビリテーション部 部長 / 埼玉県理学療法士会理事 / 地域理学療法 認定理学療法士

島田 達也

リハビリテーション部 科長・病棟サブマネジャー / 地域理学療法 認定理学療法士

白子 知

霞ヶ関在宅リハビリテーションセンターサブマネジャー / 地域理学療法 認定理学療法士

尾曲 真一

病棟サブマネジャー / 地域理学療法 認定理学療法士

駒井 敦

地域リハビリテーション・ケアサポートセンター / 地域理学療法 脳卒中 認定理学療法士

大島 大輔

通所リハビリテーションデイホスピタルサービス提供責任者 / 地域理学療法 認定理学療法士

近藤 剛

川越市地域包括支援センター中央にし / 地域理学療法 認定理学療法士

橋本 沙紀

病棟リハビリーター / 地域理学療法 臨床教育 認定理学療法士

2024年度

介護予防 認定理学療法士 「臨床認定カリキュラム研修会」

***** 開催案内 *****

～「明日から使える」「より実践的な内容」～

定員(先着)

30名

[日時] 8月18日(日)、9月7日(土)、21日(土)、10月13日(日)
9:00～18:00

[開催方法] ZoomによるオンラインLIVE研修

[受講料] 26,000円 (4日間 20コマ)

* 埼玉県の介護予防を知る

* 「したい」を叶える支援方法

* 介護予防への関わり方・考え方

* 地域リハビリテーションとは

* 行動変容に向けた支援

* 介護予防の将来展望



オンラインLIVE形式なので、全国のみなさまと交流もできます！

お申込み
お問い合わせ

TEL 049-232-1313 (担当:霞ヶ関南病院 理学療法科長 島田)

URL <https://forms.gle/ukNwAH3r5EYswWn39>

MAIL kasumi.physiotherapy@gmail.com



お申し込みQRコードはこちら→

カリキュラム

1日目

- 9:10-10:40 必須1 介護予防概説
「介護保険制度と地域包括ケアシステムの全体像」
- 10:50-12:20 必須2 介護予防に関わる制度
「総合事業と地域リハ体制の変遷と概要」
- 13:00-14:30 必須3 介護予防における理学療法士の役割
「介護予防への関わり方・考え方」
- 14:40-16:10 必須4 機能・活動・参加に対する加齢の影響
「加齢による変化と時代による相違」
- 16:20-17:50 必須5 要介護の要因
「加齢や疾患による身体機能低下のリスク」

2日目

- 9:10-10:40 必須6 要介護化のリスク要因
「フレイル 3要素別のリスク評価と対策」
- 10:50-12:20 必須7 介護予防における理学療法評価
「介護予防に必要な評価とその考え方」
- 10:50-12:20 必須14 介護予防のための安全管理
「場の管理とリスクへの対処」
- 13:00-14:30 選択2 運動機能の機能低下予防の実際
「身体機能や動作能力に関する評価と予防策」
- 14:40-16:10 選択3 転倒予防の実際
「人的・物的な環境整備に関する評価と予防策」

3日目

- 9:10-10:40 必須8 介護予防における理学療法介入
「住民の行動変容に向けた支援のポイント」
- 13:00-14:30 選択6 病院・施設における介護予防の実際
「自律した生活に向けた具体的な支援」
- 13:00-14:30 必須9 介護予防事業の推進支援
「効果的な事業運営と広域支援」
- 14:40-16:10 必須12 介護予防への関わり方の実際(講演会研修会)
「人財育成としての伝える機会」
- 16:20-17:50 必須11 介護予防への関わり方の実際(通いの場)
「立ち上げから継続への支援と組織化活動」

4日目

- 9:10-10:40 必須13 介護予防への関わり方の実際(地域ケア会議)
「実効性ある助言に向けた関係者への理解」
- 10:50-12:20 必須10 介護予防への関わり方の実際(訪問・通所)
「運動性ある訪問・通所サービスの構築と実際」
- 16:20-17:50 選択4 認知機能低下予防の実際
「認知症における予防と共生」
- 14:40-16:10 選択5 地域における介護予防の実際
「地域づくりに資する地域リハビリテーション活動」
- 16:20-17:50 必須15 介護予防理学療法の将来展望
「社会ニーズの変化に即した行政との協働」

講師紹介

岡持 利亘

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 地域リハビリテーション・ケア サポートセンター センター長
介護予防認定理学療法士 / 埼玉県地域包括ケアシステム ステップアップアドバイザー

染谷 和久

医療法人真正会 情報戦略室 室長
予防理学療法専門理学療法士 / 日本予防理学療法学会 評議員

駒井 敦

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 地域リハビリテーション・ケア サポートセンター リハリーダー
地域理学療法認定理学療法士 脳卒中認定理学療法士

秋久 文彦

社会福祉法人真正会 デイサービスセンター小仙波
介護予防認定理学療法士

黒川 哲也

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 リハビリテーション部 病棟サブマネジャー
理学療法士

染谷 英昭

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 リハビリテーション部
介護予防認定理学療法士

小坂 遥子

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 リハビリテーション部
理学療法士